



町報 第104号

発行所 宮崎県門川町 門川町役場 電話140番

印刷所 宮崎県門川町 工藤印刷 電話143番

かしの消費者と なるために

消費生活教室開催される アメリカの故ケネディ大統領が議会に送った「消費者の利益保護に関する教書」の中で次の四つの事をうたっている。

健康や生命に関して危険な商品販売から保護される権利

知らされる権利 いちじろく事実を反する宣伝や、広告や、表示などから保護され、またよい商品を買うために必要とされる十分な知識を与えられる権利

選択の権利 いろいろな商品やサービスにいろいろな場合でも競争価格で接することが保証されること、国などが価格を決めるものについては公正な価格で十分な

品質とサービスが保証される権利

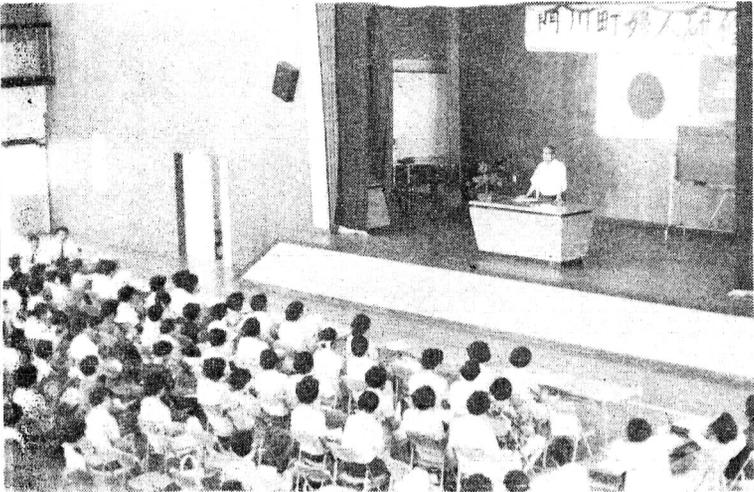
消費者の意志が政府の政策立案に当って十分に反映される権利

政府に於ても地方自治法の制定等消費者保護の立場から国県市町村各々消費者行政の為に実施しなければならぬ事が義務づけられました。

本町に於ても町民の消費生活は新しい時代にふさわしく健全かつ合理化され、より豊かなならなければならぬ

門川町 婦人団研修会 開かれる

激動する社会の中に於て山積されたさまざまな問題について、相互に発表研鑽し、今後の婦人会活動や、各自の教養向上の糧とする主旨のもとに開催された門川町婦人研修会は、猛暑の中にもかゝらず百五十余名の婦人が、中央公民館に相集って開かれ、「町政の現状と方向」について金丸町長の講義に先立ち、延岡家庭相談員であられる角田はま先生の講演「親の思いと子の願い」も終始熱心に研修され、さらに分科会にあつても、婦人団体活動問題、家庭、教育問題、健康管理と事故防止問題等、一日の日程の中に全員が終日を忘れて研修されました



門川町婦人団研修会開催の様子

親子会だより

★青少年を健全に育成するために 各部に親子会、子供会等があり、今月は下納屋親子会について紹介致します。現在のよう社会情勢が急激に変動する今日青少年問題、人づくり問題が強く叫ばれている中で、親子会の果たす役割は非常に大きいものがあると思れます。又、今年PTA運営計画の中にも補導部の努力目標として

一、親子会の育成充実 二、家庭の日の実施 三、非行青少年の問題 等があげられております。下納屋親子会に力を入れて行きたいと思っております。この親子会の育成充実によつて青少年非行化の問題なども親子が一同に話し合うことによつておのずから解決して行く問題ではないかと思われまします。現在下納屋親子会におきましては、その親子の話し合いで夏休み期間中の行事として、すこやかな身体を保つため、朝のラジオ体操をやる事になり下納屋の遊園地で毎朝実施し

等があげられております。下納屋親子会に力を入れて行きたいと思っております。この親子会の育成充実によつて青少年非行化の問題なども親子が一同に話し合うことによつておのずから解決して行く問題ではないかと思われまします。現在下納屋親子会におきましては、その親子の話し合いで夏休み期間中の行事として、すこやかな身体を保つため、朝のラジオ体操をやる事になり下納屋の遊園地で毎朝実施し

郡民体育大会 第八回 開催される 郡民の健康増進と親睦を深め、あわせてスポーツの振興とその普及発展に努めると言う趣旨の基に開催される郡民体育大会は今年も左記の要項に基づいて開催されることになりました。本町からも野地地協長を団長として八十余名選手が参加することになっております。町民各位のご声援方をよろしく願います。

供会育成 指導者実技 講習会開催される

「あすをきつくり人づくり」運動の一環として子供会の健全育成をはかり相互の交友をすすめて指導者に必要な知識技術を習得させるべく子供会育成指導者講習会は八月二十日中央公民館に於て開講され暑い中にもかかわらず四十余名の青少年指導者の方々が参加され延岡市子供会育成連協長の平田広司先生より子供会親子会活動についての講演と、その後日向市の野並、小倉両先生による実技講習が行なわれました。

今年も風水害のシーズンがやってきましたが、台風に限らず水害や火災などの災害を受けた場合には税金の面でいろいろな救済措置が設けられています。これらも私達の税金と最も関係の深い所得税では「所得税法」に規定されている雑損控除による方法と「災害減免法」に規定されている税金の軽減免除による方法があつてどちらか有利な方を選ぶことができます。

敬老の日を みんなで祝いましよう 身近に不幸な老人の生活をみたり聞いたりすることの影響が老人福祉の問題が一般の関心をたかめてまいりました。敬老の日(九月十四日)がもうけられたのもこうした世論の背景によるものであり戦後日本人の平均寿命は生活環境の改善や医学の進歩により男子七十才、女子七十四才と大きく伸びてきています。将来も現在以上に伸びていくと予想されており、本町でも毎年高令者が増加し、本年度は九月十五日で満七十五才以上の方が四九四人となり年令構成では七十五才以上三二〇人、八十一才以上一八八人、八十六才以上一八八人、九十才以上一七名

「あすをきつくり人づくり」運動の一環として子供会の健全育成をはかり相互の交友をすすめて指導者に必要な知識技術を習得させるべく子供会育成指導者講習会は八月二十日中央公民館に於て開講され暑い中にもかかわらず四十余名の青少年指導者の方々が参加され延岡市子供会育成連協長の平田広司先生より子供会親子会活動についての講演と、その後日向市の野並、小倉両先生による実技講習が行なわれました。

簡易保険が 傷害保険を発売

支払い、その額は入院一日につき保険金が百万円の場合には千円となります。(ただし、入院日数の最高額は百二十日)

死亡保険金加入者が死亡したときに支払い、その額は、保険金の全額です。

傷害保険金加入者が身体障害となつたときに支払い、その額は、傷害の程度に比例し、保険金の全額から十割までです。

今年も風水害のシーズンがやってきましたが、台風に限らず水害や火災などの災害を受けた場合には税金の面でいろいろな救済措置が設けられています。

